

埼玉県防災航空隊との連携訓練を実施

吉川松伏消防組合では、令和6年10月24日（木）埼玉県防災航空隊との連携訓練を行いました。

この訓練は、大雨により管内の河川が氾濫した際の救助活動に備え防災航空隊と連携強化を図ることを目的とし実施したものです。

訓練概要は、2階建て一般住宅の屋根の上から救助を求める要救助者が2名いるとの通報を受け出動。ドローン隊により上空から現場を確認すると、濁流のため地上からの救出は困難との判断により防災航空隊を要請し、要救助者2名を防災航空隊が救出するとの想定で実施しました。また、その他の訓練として、機体誘導要領の事前研修や出動要請訓練、ヘリテレ伝送訓練、散水訓練、機体誘導訓練、傷病者引継ぎ訓練を実施し、連携活動の重要性について認識を深めるとともに、災害対応力の強化を図る上で、大変効果的な訓練となりました。

今後も関係機関との連携強化を図るとともに、市町民の安心・安全を守るため精進してまいります。

1 ホイスト降下の様子



2 ホイスト救出の様子



3 航空隊から傷病者を引き継ぐ様子



4 防災航空隊との訓練デブリーフィング



5 当消防組合から派遣されている岡田隊員のあいさつ



6 機体説明を受けている様子



7 訓練終了後の記念撮影の様子



7 機体誘導研修の様子



8 機体誘導要領の説明を受けている様子



機体誘導要領を実施している様子



研修終了後の記念撮影



前列中央が当消防組合から埼玉県防災航空隊に派遣されている岡田隊員です。